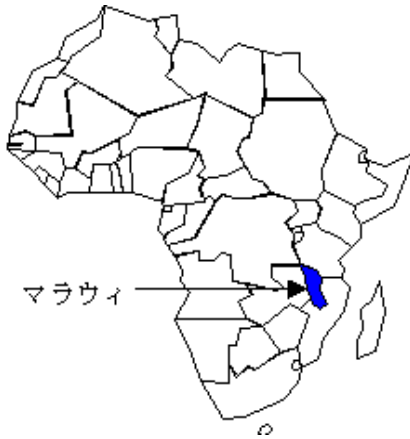




## チャイルドの住む国

## マラウイ



面積:	11.8 万 km <sup>2</sup> (北海道と九州をあわせた面積)
人口:	1,392 万人 (2006 年: 世銀)
首都:	リロングウェ
公用語:	チェワ語 (公用語)、英語 (公用語)、各部族語
通貨:	マラウイ・クワチャ
人口構成:	バンツー系 (主要部族はチェワ族、 トゥンブーカ族、ンゴニ族、ヤオ族)
宗教:	キリスト教が半数、その他イスラム教、 伝統宗教

(出典: 外務省ホームページ)

## マラウイってどんな国？

## &lt; 地理 &gt;

マラウイは、アフリカ中南部に位置する南北に細長い形の内陸国です。国土の2割はアフリカ第3の湖(世界第9位)である、マラウイ湖が占めています。この湖は人々にとって水源かつ交通手段であり、観光地でもあります。また世界でも類をみない多種の魚類の生息地であり、国の宝とされています。地形は南部渓谷の海拔0m地帯から3,000mの山岳地域まで、変化に富んでいます。

## &lt; 歴史 &gt;

1871年のスコットランド人宣教師の到着をきっかけにヨーロッパ諸国が進出し、1891年イギリスの保護領となります。1953年イギリスがニヤサランド連邦を作り、マラウイもその一部となります。これに抵抗して独立運動が起こり、1964年連邦が解体。その結果マラウイは独立国となり、1966年共和制へ移行しました。

## &lt; 保健事情 &gt;

マラウイでの主な子どもの死亡原因は、栄養不良です。5歳未満の子どもの15%が、低体重の状態にあります。その他子どもが死に至る病気としては、マラリアや肺炎があります。またマラウイは世界でもHIV感染率の高い国です。成人人口の11.9%が感染しています。このような状況にありながら、人口の65%が保健サービスを受けられない状態にあります。

## &lt; 政治 &gt;

独立後31年にわたり一党独裁制がとられていましたが、1993年6月国民投票で複数政党制を導入。統一民主戦線(UDF)、マラウイ会議党(MCP)、民主主義同盟(AFORD)の3政党が創設されました。1994年5月の大統領・国民議会選挙では野党UDFが第一党となり、ムルジ党首が大統領に就任しました。ムルジ大統領の引退表明を受け、2004年当時の与党UDFのムタリカ候補が新大統領に就任しました。

## &lt; 経済 &gt;

農業に基盤を置き(GDPの約40%、輸出の90%)、労働人口の85%が農業及び農業関連事業に従事しています。タバコ、紅茶、砂糖等の農産物が全輸出の85%を占めており、これら農産物価格の国際市況に外貨収入が左右されます。2002年と2005年には洪水及び干ばつの影響で深刻な食糧不足になり、国際的に食糧支援が行われましたが、2006年以降は、メイズの豊作により状況は大きく改善しました。

## &lt; 教育事情 &gt;

マラウイの教育制度は、初等教育(8年)、中等教育(2年)、高等教育(2年)です。初等教育でも入学は未だ任意ですが、1994年より初等教育が無料化されました。近年、初等学校への就学率は向上しましたが、依然として農村や郊外に住む子どもたちの状況は厳しく、就学率も低いのが実情です。

## マラウイの人々の暮らしを知ろう

### < 家族 >

マラウイでは数世代、親戚を含む大家族が一般的です。家族の長は、伝統的に大きな権限を持っています。北部や南部の一部の地域では男性が家族の長となり、土地を継承する家父長制をとっています。中部と南部の一部では、母系社会も見られます。村では老人や影響力の大きい人のもとへ、人々は助言を求めてやってきます。

### < 食事 >

かつてはアワ・キビを主食としていましたが、現在は「シマ」と呼ばれる、トウモロコシの粉から作られたものを、野菜や豆類、時には肉と一緒に食べます。都市に住んでいる人々は比較的裕福なので肉を食べることがありますが、農村部の人々はほとんど食べる機会がありません。湖畔地方では、キャッサバと魚が主食です。また、バナナ、パイナップル、マンゴーなどの果物が豊富にとれます。

### < コミュニティの子どもたちの一日 >

午前4時母親が起床、火をおこしてから子どもを起こします。その後往復1時間かけて水汲みに出掛けます。子どもたちは食糧不足のため朝食を食べず、遠く離れた学校へ通います。学校では子どもたちは土で作った椅子に座り、先生の話の聞きます。雨の日は勉強する場所がなく、休みになります。午後1時になると下校時間です。帰宅すると母親の用意した昼食を済ませ、友だちと遊んだり、家の手伝いをします。夕方になると、男の子たちはネズミ捕りなどに出掛けます。田舎には電気がないので、陽が落ちると子どもたちは月明かりの下で遊びます。

### < 衣服 >

都市部では男性も女性もおしゃれをしています。農村部では衣服さえ十分に手に入りません。女性は「チチエ」とよばれる布を腰に巻き、男性はシャツとズボンという格好に裸足です。セーターや冬の衣服を買う余裕がない家庭もあり、冬の間は焚き火の周りで寒さをしのぎます。

### < 住まい >

農村部の住居は、85%以上がわらと泥と干草で作られています。寝るときはござやマットレスを地べたに敷くか、ベッドで寝ます。子どもはござで寝ることが多く、老人はマットレスを使います。毛布は高価なので、子どもたちは何人かで1枚の毛布を使っています。

### < 祝祭日 >

政府はユリウス暦を採用しています。イスラム教徒の住む地域では、ガレイン暦とイスラム暦による祭日があります。

1月1日	新年
1月15日	チレンブエ・デー： アフリカ人キリスト教徒だったジョン・チレンブエとその一党が労働条件の悪化や現地兵大量徴発に対する反乱をおこした日
3月3日	殉教者の日
4月	復活祭
5月1日	メーデー
7月6日	独立記念日
10月第1月曜日	母の日
12月25日	クリスマス
12月26日	ボクシングデー

### < データで見るマラウイ >

	5歳未満児死亡率 (1,000人当たり)	改善された水源を利用する人の比率(%)	1人当たりのGNI* (米ドル)	1日1.25米ドル未満で暮らす人の比率(%)	小学校5年生の定着率(%)	成人識字率(%)	出生時の平均余命(年)
マラウイ	111	76	250	74	36	72	48
日本	4	100	37,670				83

出典：ユニセフ世界子供白書 2009 より

\*注) GNI (Gross National Income)とは「国民総所得」という。1人あたりのGNIは、国民総所得を年央の人口で割って算出したもの。

## マラウィでのプランの活動

活動開始年：1994年

チャイルド数：28,500人(2008年6月現在)

国統括事務所：リロングエ

活動地域：



#141 リロングエ (Lilongwe)

#809 ムランジェ (Mulanje)

#813 カスング (Kasungu)

#814 ムズズ (Mzuzu)



### <プラン・マラウィが取り組む課題 ~ 慢性的な食糧不足 ~ >

マラウィの人口の60%以上が、慢性的な食糧不足に陥っています。そのほとんどが1ヘクタール以下の土地で農業を営む家庭の人々で、その土地からの収穫物では1世帯が必要とする食糧量を満たすことができません。プランの活動地域では、一年を通して安定的に食糧を得られる人はわずか16%です。このことは子どもの栄養に大きな影響を与えており、多くの子どもたちが栄養不良に苦しんでいます。

プラン・マラウィは安定した収穫量や家計収入の増加を目指して、様々なプロジェクトを実施しています。天候に左右されにくい作物の栽培指導や種子の配布、農業収入を補完する家畜や養蜂指導などに加え、子どもたちには栄養補助食を支給するなど多岐にわたって支援を行っています。

## マラウイのチャイルドとの交流について

ブランの活動地域では識字率が低く、手紙というものを書いたことがない子どもたちがほとんどです。よって、チャイルドや一家にとって手紙を書くということは、想像以上に困難な作業と言えます。お手紙を書いていただく際には、簡単な質問を加えてみてください。

マラウイは、湖に映る太陽を表す国名です。その名の通り、マラウイには淡水湖であるマラウイ湖が国土の 20% を占めており、そこには世界的にも美しいといわれる魚がたくさん生息しています。「The Warm Heart of Africa(アフリカのあたたかい心)」を合言葉に掲げる通り、人々はとても親切です。このような日本とは違った気候や地形について尋ねたり、またマラウイにはない日本の四季について紹介してみるのもいいでしょう。またアフリカの子どもたちにとって一番人気のあるスポーツ、サッカーの話題は喜ばれるでしょう。子どもたちが目で見ても楽しめるように、日本の風景や文化、生活がわかるような写真や絵葉書を送られると大変喜ばれます。

### <お手紙に書くことと喜ばれる話題>

家族、毎日の生活など  
仕事や趣味  
日本の気候や自然  
日本のお祭り、伝統文化や食べ物  
日本のスポーツや遊び  
日本の学校

### <避けたほうがよい話題・送付物>

宗教、政治、信条に関すること  
イスラム教徒の場合は、天使や十字架、  
クリスマスのイメージがあるカードなど  
身体の露出度の高い写真

基本的に、どんな話題でも結構です。皆さまのご興味、ご関心に合わせて、ご自由にお書き下さい。

スポンサーからの手紙は、数行の簡単な挨拶だけでも彼らにとって大変嬉しく励みになります。どうぞ難しくお考えにならず、気軽に手紙をお送りください。

## ～チャイルドの言葉で手紙を書いてみよう～

### チェワ語

(リロングウェ活動地域で話されている言語)

お元気ですか？

**Muli bwanji?**

あなたのスポンサーになって、  
あなたの国に興味を持ちました。

**Ndayamba kukonda dziko lanu  
chiyambire ubwenzi wathu.**

お誕生日おめでとう。

**Birthday yabwino!**

新年のご挨拶を申し上げます。

**Ndikukufunira iwe ndi banja lako  
chaka chabwino chatsopano!**

### トゥンブーカ語

(カスング、ムズズ活動地域で話されている言語)

お元気ですか？

**Muli uli?**

あなたのスポンサーになって、  
あなたの国に興味を持ちました。

**Namba kutemwa chalo chinu umo  
nkhambira ubwezi na mwana winu.**

お誕生日おめでとう。

**Birthday yiwemi!**

新年のご挨拶を申し上げます。

**Nkhumukhumbirani chaka chiwemi**

上記は、チャイルドの住む国の代表的な言語です。

簡単な文例集をホームページでも紹介しております。送付ご希望の方はブラン・ジャパン事務局までご請求ください。